

# 令和5年度長崎県中学校総合体育大会剣道競技予選大会 (クラブチーム予選会)

1 主催 長崎県剣道連盟

2 主管 諫早市剣道連盟

3 日時 令和5年5月28日(日)

～ 9:00 受付(開場8:30、練習時間9:10までとする。)  
～ 9:30 竹刀検量  
9:15 審判会議  
9:30 諸注意  
9:50 競技開始(女子個人戦、男子個人戦)  
～13:00 終了予定

4 会場 小野体育館 サブアリーナ 〒854-0033 諫早市黒崎町170番地3

## 5 参加資格

- (1) 4月20日(木)16:30までに、中体連へ地域スポーツ団体等(クラブチーム)から参加すると申請しているチーム(または個人)とする。
- (2) 個人戦については、(1)の資格を満たす場合は各団体から何名でも参加可能である。
- (3) 団体戦については、地域移行モデル地区や、自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域移行スポーツ団体、地域移行の受け皿となっているスポーツ団体等とする。  
※クラブチームでの団体参加は地域移行を指定されている長与SCの1校だけです。本年は他のチームの団体出場はできません。
- (4) 監督は、地域スポーツ団体等の指導者とする。また、コーチ1名を登録することも可能。
- (5) 団体戦・個人戦ともに同一団体からの出場とする。  
(例えば、団体戦は学校から、個人戦はクラブチームからという参加は認めない)
- (6) チーム構成(選手5名、補員2名、監督・コーチ各1名 計9名以内)  
但し、選手編成不可能な場合、4名編成→次鋒をあける。3名編成→次鋒・副将をあける。  
(不戦負け)
- (7) 出場チームを構成するにあたっては、以下の条件を具備すること。参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は、参加を認めないこともある。
  - ① 県中体連の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
  - ② 長崎県中体連加盟の学校に在籍している中学生であること。
  - ③ 日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
  - ④ 長崎県剣道連盟に登録されていること。
  - ⑤ 令和5年3月15日に長崎県教育委員会より策定された『長崎県中学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針』を遵守していること。
  - ⑥ 大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
  - ⑦ 万一の事故発生に備え、傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (8) 大会に出場する選手の指導者は、各中央競技団体の倫理規程等に基づいて、長崎県の各競技団体から処分を受けていない者であることとする。チーム代表者(責任者)はこの点を確認して、大会申込書を作成すること。
- (9) 大会期間中(移動時を含む)の事故やけが等については、チーム代表者(責任者)または保護者の責任のもと対応すること。

## 6 競技方法

- (1) 団体戦は、令和5年度は行わない。
- (2) 個人戦は原則トーナメント方式とし(参加人数及び県大会出場枠人数によりリーグ戦もある)3分3本勝負、延長は勝負の決するまで行う。

## 7 競技規則

- (1) 全日本剣道連盟試合規則・審判細則、剣道試合・審判運営要領並びに本大会の申し合わせ事項により行う。また、全日本剣道連盟が示す主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載された試合方法で行う。

## 8 申し合わせ事項

- (1) 足袋・サポーター・テーピング・コルセットの使用については、各試合場の審判主任に監督またはコーチと選手で申し出て許可を得る。サポーター等で底にゴムや革、滑り止めを貼った物の使用は禁止する。
- (2) 面金を黒塗りにするなど、通常の配色でない面の使用を禁止する。
- (3) 面乳革は大きさ、模様を含めて華美にならないように配慮し、黒色または紺色とする。
- (4) 面紐の長さは、結び目より40cm以下とする。長い場合は主審の指示で切らせる。面紐の結び目の位置が高く、危険が予測される場合はつけ直させる。
- (5) 竹刀の重量（男子440g以上、女子400g以上）及び長さ（114cm以下）、剣先の太さ（男子25mm以上、女子24mm以上）の測定を実施する。柄革は模様のない無地の物で、滑り止め（ゴム等）がついた物の使用を禁止する。また、弦の色については、白・黄色が好ましいが、華美にならないよう配慮する。
- (6) 不正竹刀（ビニールやテープを巻いた物・異物を混入した物・検印のない物）を使用した場合は試合規則19条を適用する。リーグ戦において不正竹刀の使用があった場合、そのリーグ戦に補員を出場させることはできないが、その後のリーグ戦・トーナメント戦には出場させることができる。
- (7) 両面に模様が入ったつばの使用は禁止とし、相手に向く側のつばの色は革色・白色とする。それ以外の物を使用している場合は、その場で取り替えさせる。
- (8) 垂れネームは「チーム名」を記入し、黒又は紺の布地に文字は白とする。同チームに同姓がいる場合は、名前の頭文字を記す。
- (9) 試合上判定に支障をきたす（華美なものを含む）ような剣道着・袴・剣道具への刺繍・紋章等をつけない。
- (10) 「変型な構え等の防御態勢（三所隠し）」をとった場合は、1回目は「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上「反則」とする（公正を害する行為）。
- (11) 試合の公正を害する行為や不当な押し出し、抜き胴への足かけ、かち上げや振り倒し等の危険な行為に対する反則は厳格にとる。その場合、主審の宣告に際しては教育的配慮により選手にわかるように説明する。また、他の件で合議し、反則を取る場合も取らない場合も両者に説明する。
- (12) 突き技は禁止とし、反則とすることもある。
- (13) 団体戦では原則として監督は選手席入りすることが望ましいが、試合進行の関係上、監督が選手席入りできない場合はコーチのみの選手席入りも可とし、異議申し立ても認める。個人戦での選手席入りは、監督・コーチ・個人戦出場選手のみとする。
- (14) 疑義のある場合は、当該者の試合終了までに監督がその試合場の審判主任に異議を申し出ることができる（審判主任の説明を、コーチも一緒に聞くことができる）。なお、コーチによる異議申し立てはできないが、同校生徒の試合が2試合以上で同時に行われ、監督不在になった場合に限り認める。
- (15) 選手席への時計の持ち込み（監督・コーチの腕時計やビデオ・タブレット等を含む）、および監督・コーチからのサインなどによる指示等は禁止する。また、応援は拍手のみとする。
- (16) 延長開始後5分（目安）を経過し、勝敗が決しない場合は、休憩時間を3分間設ける。（面を外してから3分間で給水・休憩し、3分経過したら面をつけて試合を再開する。）その後は、この形を勝敗がつくまで繰り返す。
- (17) 面マスクもしくはマウスシールドを着用する。

## 9 組合せ

組合せは、長崎県剣道連盟事務局が厳正に抽選し決定する。

## 10 表彰

個人戦1位～3位の選手に賞状を授与する。

11 申込み方法

「令和5年度 長崎県中学校総合体育大会剣道競技予選大会 クラブチーム申込書」に必要事項を記入し、令和5年5月12日(金)必着で長崎県剣道連盟事務局に提出する。なお、申し込みは郵送、FAX、メールいずれでも可。

12 参加料 (※長崎県剣道連盟への登録(クラブチーム登録)費用とは別途必要。)

大会参加料(1チーム5,000円、個人1名500円)を選手申込と同時に下記振込先にチーム名(例:ナガサキケンケンドウレンメイ)で納入する。なお、団体戦に出場した選手が個人戦に出場する場合でも、個人戦参加料は納入する。(振込手数料については、各校が負担することとする。)

※令和5年度は団体戦を行わないため、チーム参加料5,000円は徴収しない。

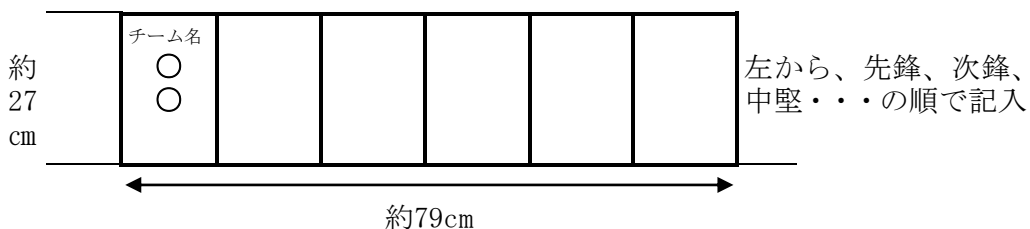
【申込先】	〒850-0036	長崎市五島町5-34	トーカンマンション1-E
	(一財)長崎県剣道連盟		
	TEL:095-826-5220	FAX:095-826-5220	
	E-mail:nagakenren2@festa.ocn.ne.jp		
【振込先】	十八親和銀行	本店営業部	普通 0792405
	一般財団法人長崎県剣道連盟		

13 県大会出場資格

団体戦優勝チーム、個人戦1位・2位の選手は、令和5年7月22日(土)に開催される令和5年度長崎県中学校総合体育大会剣道競技の出場権を得る。

14 その他

- (1) 団体のオーダー表は、各学校で下記の要領にて作成し当日受付に提出する(模造紙1/4の大きさ)。



- (2) 本大会は、別に定める「長崎県中学校総合体育大会運営に関わる危機管理マニュアル」並びに「長崎県中学校体育連盟主催大会(事業)実施上の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン及び各競技専門部の対策」に則り実施します。参加者及び全ての関係者は、それらを遵守し、大会に参加してください。